

マンマ・ミーア! Mayarya (マヤアリア)!

夫婦で作ったマルチブランドのマタニティファッションをコンセプトにしたショップ、Mayarya(マヤアリア)は今、香港で急速な拡大を遂げています。近い将来、海外でも展開するでしょう

「私たちが Mayarya(マヤアリア)を始めた理由、それはマタニティファッション市場に絶好のチャンスを見出したからです。私たちはそれぞれ異なる小売分野において、経験を積んできました。互いの持つスキルを生かしながら、マタニティ・マルチブランドファッションというニッチな分野に照準を合わせて、市場の開拓に乗り出したのです。」と Mayarya(マヤアリア)の共同創業者、Reika Shetty 氏は述べました。

香港で数年間働いた後、Sid Shetty 氏と Reika Shetty 氏夫妻は、香港で自分たちのビジネスを立ち上げることを決意しました。2012年11月に起業した Mayarya(マヤアリア)は、スタートアップ企業から事務所と3店舗を有し、オンラインショップを活用してグローバル展開を進め、香港から商品の配送を行うマタニティ・授乳用ウェアの小売業者へと急速な成長を遂げました。先月には尖沙咀(Tsim Sha Tsui)のミラ・モールに最新店舗がオープンしました。

Mayarya(マヤアリア)には、ランジェリーからジーンズ、さらに、仕事着からウエディングドレスにいたるまで、妊娠期または授乳期のおしゃれなお母さんが必要とするものすべて揃っています。ドレスやトップスは、出産後も着用できるようなデザインになっています。「妊婦に優しいのであって、妊婦だけを対象としているわけではありません。私たちのコレクションは、典型的なマタニティウェアではなく、通常のファッションブランドとして支持されているのです。」と Shetty 氏は述べました。

「インベスト香港は、私たちの真のパートナーです。」

同夫妻は、妊娠前でも妊娠後でも着用できる、誰もが欲しがるファッションブランドを提供しようと、世界中を飛び回っています。中にはアジアの Mayarya(マヤアリア)でしか扱っていない商品もあります。

同社は、今やマーケティング及びデザインディレクター、小売担当マネジャー、オフィスマネジャー、Eコマースコーディネーター、アシスタントバイヤー、デザイナー、数人のショップスタッフなどを擁する組織へと順調に成長しました。また、更なるスタッフ増員も計画中です。

「香港島の最初の2店舗は、当社のコンセプトの試金石となりましたが、海外駐在者及び地元のお客様から多くのヒントを得ました。当社は、マタニティ市場における知識の豊富さを自負しており、顧客層の大半が中国本土及び地元住民であろう九龍へも出店する準備が整いました。更に来月には、銅鑼灣(Causeway Bay)に第4号店をオープンする予定です。また、プライベートブランド「PREDICT」も立ち上げました。」と Shetty 氏は述べました。

Mayarya(マヤアリア)は、シンガポール、マレーシア、韓国、フィリピンでフランチャイジーを認定し、来年中には海外に3~4店舗 Mayarya(マヤアリア)ショップを立ち上げる計画です。

小売ビジネスを開始するには十分な準備が必要ですが、Shetty 氏は貴重なアドバイスをしています。「賃貸借契約書にサインする前に、正確なデュー・デリジェンスを行ってください。適切なスタッフを採用し、ビジネスオーナーのようにふるまえるようスタッフをやる気にさせてください。私たちの場合、主要なチームメンバーには、KPI(重要業績指標)をもとに毎月ボーナスを支払っています。最後になりますが、もう一つ大切なのがあなたの会社の成長ストーリーをサプライヤーやベンダーにしっかりと説明し、理解し、共有してもらうことが大切です。そうすれば、支払条件の設定や、値段交渉もスムーズに行うことができます。」

Shetty 氏によると、香港は彼女の家族がこれまでに暮らしたすべての街の中で1番エネルギーに満ちた都市であり、新しいアイデアに満ち、常に人の行き交う、極めて国際的な都市と言えます。彼らは他の起業家を通じてインベスト香港のことを知りました。「インベスト香港には、小売スペースの紹介、投資ビザから、香港特有の問題についての日常的なアドバイスまで、さまざまなサポート、アドバイスをもらいました。インベスト香港は、私たちの真のパートナーです」と Shetty 氏は述べました。

Mayarya (マヤアリア)

- 2012年香港で立ち上げられたマタニティファッションをコンセプトにしたショップ
- Mayaryaは、Shetty夫妻の2人の子供の名前、MayaとAryaを組み合わせたものです

www.mayarya.com